

山本大臣閣議後会見

平成26年2月7日

「**世界で最もイノベーションに適した国**を創り上げます。**総合科学技術会議**がその司令塔です。」

(平成25年2月第183回国会 安倍総理施政方針演説)

「**科学技術イノベーション
総合戦略**」

「**日本再興戦略**」

(平成25年6月閣議決定)

日本経済再生を強力に推進するため、科学技術イノベーション政策の重点課題として、総合科学技術会議の司令塔機能強化方針（予算措置、法律改正の実施を含む）等を閣議決定

科学技術イノベーション総合戦略
～新次元日本創造への挑戦～
平成25年6月7日閣議決定



【第112回総合科学技術会議】

INNOVATE

Or

DIE

科学技術イノベーション総合戦略等における 司令塔機能強化のための**三本の矢**

1. 政府全体の科学技術関係予算の戦略的策定

進化した「科学技術重要施策アクションプラン」等により、各府省の概算要求の検討段階から総合科学技術会議が主導。政府全体の予算の重点配分等をリードしていく新たなメカニズムを導入。

(大臣が主催し、関係府省局長級で構成する「科学技術イノベーション予算戦略会議」を4回開催)

2. 戦略的イノベーション創造プログラム^{エスアイピー}(SIP)

⇒ 内閣府設置法の一部を改正する法律案(予算関連法案)

総合科学技術会議が府省・分野の枠を超えて自ら予算配分して、基礎研究から出口(実用化・事業化)までを見据え、規制・制度改革を含めた取組を推進。

科学技術イノベーション創造推進費：(H26当初予算) 500億円(新規)

3. 革新的研究開発推進プログラム^{インパクト}(ImPACT)

⇒ 独立行政法人科学技術振興機構法の一部を改正する法律案

実現すれば産業や社会のあり方に大きな変革をもたらす革新的な科学技術イノベーションの創出³を目指し、ハイリスク・ハイインパクトな挑戦的研究開発を推進。

(H25補正予算) 550億円(予算計上は文科省)

本日、閣議決定した

内閣府設置法の一部を改正する法律案

は、SIP予算を内閣府に計上し、各省に配分する事務等を法的に担保するもの

**総合科学技術会議・内閣府の各省に対する
司令塔機能を抜本的に強化して、
科学技術イノベーション政策を強力に推進**

内閣府設置法の一部を改正する法律案（要点）

1. 科学技術イノベーション施策の推進機能の抜本的強化

科学技術イノベーション施策の推進事務

科学技術基本計画の策定及び推進事務

科学技術予算の見積り方針調整事務

- 従来の企画・立案・総合調整に加え、重要施策の推進機能を追加。
- **内閣府に予算を計上して、各省の施策の実施を強力に推進。**
- 具体的には、卓越したP Dの下、研究開発からイノベーション創出に至る府省横断的な取組を一体的に実施し、イノベーション創出を加速。

2. イノベーション創出促進に関する総合調整機能等の強化

科学技術イノベーション政策に関する企画・立案・総合調整及び調査審議事務を、内閣府及び総合科学技術会議に追加

- ・従来の科学技術に加え、イノベーションについても所掌事務にすることで、科学技術政策のみならずイノベーション政策までを対象とした総合的な政策の司令塔に改組。

総合科学技術会議の名称変更等

- ・総合科学技術会議の名称を「総合科学技術・イノベーション会議」に変更。
- ・有識者議員の任期を、3年に延長（現行2年）。

我が国の科学技術イノベーション政策の司令塔として、
予算措置や法律改正等の強力な措置が必要。

(科学技術イノベーション総合戦略)



総合科学技術会議の司令塔機能 の抜本的強化

- ・予算措置 (SIP, ImPACT)
- ・法律改正 (内閣府設置法の一部改正法案 等)



「世界で最もイノベーションに適した国」へ